

■テーマ “Talk about a person I respect.” 「尊敬する人物」について紹介しよう！

■交流の様子



■交流内容

New Horizon 3 Unit5 A Legacy for Peace では、ガンディの功績を知り、平和や人権の大切さについて考えました。文法は関係代名詞を学習し、人や物について詳しい情報を加えて説明する表現ができるようになりました。そこで、今回は、「尊敬する人のすばらしさを感じてもらうために、その人の格言や作品を示しながら紹介しよう」ということを目標に交流を行いました。生徒たちは、教師のプレゼンを参考に、自分が尊敬する人の紹介を工夫して作成しました。St.Paul's 校の授業の関係で、30 分しか交流時間をもてず、3 名が代表で発表しました。9 年生にとっては今回が最後の交流活動でした。生徒は、相手の反応を見ながら、プレゼンテーションソフトを利用して、わかりやすく紹介しました。St.Paul's 校の生徒も、勉強した日本語で反応したり、質問したりして、短い時間でしたがお互いの言語を使って交流を楽しむことができました。

■紹介した人物 Malala Yousafzai / Shinkai Makoto / Michael Leitch

■生徒の感想

○トップバッターで緊張したけど、練習した成果を発揮できました。マイクの関係で、声を張って発表しないと聞けなかったけど、相手に聞こえるように発表できました。英語の発音も正しくできて伝わったと思います。St.Paul's 校の生徒も質問に答えてくれたので発表しやすかったです。今回は、St.Paul's 校側からの日本語の発表は聞けなかったけど、日本語で「すごい」など反応してくれたので嬉しかったです。私が英語で「誰を尊敬してると思いますか」と質問したら、「マララ！」と正解を当ててくれた人がいました。北山のクラスのみんは知らなかったの、St.Paul's 校に知ってる人がいて嬉しかったです。

○北山校の発表中の質問に、St.Paul's 校の生徒がしっかり反応してくれて嬉しかったです。みんな少し日本語が話せていてすごいなと思いました。相手からの質問では、今まで習ってきた言葉や表現を使って臨機応変に対応することができました。しかし、こちらの英語の発音ははっきりしていない単語があり間違えて理解された言葉もあったので、英語の発音は正確に伝えられるようになりたいと思いました。

○最初のあいさつをしたときに、すごくいい反応をしてもらって嬉しかった。今回の交流はゆっくり話すこと以外にもジェスチャーや笑顔を意識して行った。話すスピードや発音にも気を付けることができた。交流を通じて改めてコミュニケーションは大事だと思った。